



三

杉

川

令和5年7月号 校長 江田 慶久

この夏

文化財・史跡めぐり

なんて、いかがでしょう？

小野寺小学校周辺にある主な文化財・史跡は以下のとおりです。(岩舟町教委 平成19年第5刷発行「岩舟町文化財・史跡めぐりノート」より)

- 村檜神社
- 大慈寺
- 小野小町の墓
- 住林寺
- 小野寺城跡
- 小野寺禅師太郎墓
- 慈覚大師誕生の地(下津原)
- 慈覚大師御母公墓(上岡)
- 岩船山高勝寺



今年度、コロナの5類移行に伴い、校外での「ふるさと学習」も再開していますが、一人ひとりが満足できる十分な時間をとることは難しい状況です。つきましては、夏休み等を利用して、文化財・史跡めぐりをさせていただき、子どもたちの深い学びにつながると思います。

また、新里地区で新たに編集された冊子「わがまち新里」や平成15年～26年に岩舟町観光協会から発行されていた「コスモス通信」は、大変貴重な資料であると拝察しました。もし、ご家庭にありましたら、お子様にもぜひ見せていただきたいと思ひます。

(お願い) ご家族等で、文化財・史跡めぐりをされた場合には、上のQRコードを読み取って、アンケートにお答えいただくと助かります。※史跡に限らず、岩舟町全体を散策したり、岩船山頂から町全体を眺めたりするのも新鮮な気持ちになると思ひます。

毎回、ご案内させていただいていますが、ホームページでは、各行事のようすや小野寺っ子の元気な表情を「写真と記事」で、タイムリーにお届けしています。ぜひご覧ください。ホームページ



と重複しますが、6～7月の行事を紹介させていただきます。

※写真はHPでご覧ください。

＜県民の日集会＞

栃木県誕生150年を迎えた6/15、「県民の日」の意味や意義について知り、郷土を愛する気持ちを高める。」をねらいに、県民の日集会が実施されました。集会では、県民の日集会実行委員会の児童を中心にして、「栃木県に関するクイズ」が行われ、みんなで楽しみながら、栃木県について学習をしました。全6問を紹介しますので、再度、ご家庭で解いてみてください。答えはお子さんに聞いてみてください!(^▽^)/

<p>栃木県の人口は何人でしょう？ (ひとのかず)</p> <p>1. 180万人 2. 190万人 3. 200万人</p>	<p>とちすけは何をイメージしたキャラクター？</p> <p>1. いちご 2. とちのは 3. くら</p>
<p>とちまるくんの顔についているはっぱは？</p> <p>1. とちのは 2. さくら 3. くらのは</p>	<p>栃木県のいちごは何年連続で一位？</p> <p>1. 5年 2. 30年 3. 51年</p>
<p>しもつかれを作るのに使われる魚は？</p> <p>1. さけ 2. どじょう 3. まぐろ</p>	<p>かんぴょうは何の果からつくられる？</p> <p>1. アサガオ 2. ヒルガオ 3. ユウガオ</p>

体育帽を用意し、1と思った人は帽子を赤に、2と思った人は帽子を白に、3と思った人は、帽子を取るというルールで、みんなで楽しく学びました。この日、来校していた主任児童員さんや民生委員の皆さんにも、小野寺っ子の元気な姿を見ていただく絶好の機会となりました。

ご寄附をいただきました。

先日、小野寺中学校の同窓会「珊瑚会」の方々がお見えになり、同窓会の積立金の残金を全額、小野寺小の子どもたちのために使ってほしいとのご意向で、お持ちいただきました。

恐縮至極でしたが、有り難く頂戴しました。大先輩方の温かなお気持ちとご期待にお応えできるよう、「子は宝」を肝に銘じて、今後の学校教育活動に尽力して参ります。(即日、市教育委員会に報告させていただきました。)

<家庭学習強調週間>

6/19～6/23 が、今年度の第1回家庭学習強調週間でした。各ご家庭におかれましては、カードを用いて、家庭学習やメディアの時間の振り返り等でお世話になりました。

6/17の栃木市家庭教育講演会では、講師の天野ひかり氏より、子どもの自己肯定感・自己有用感を高めるためにも「認める」ことが大切であることを教えていただきましたが、お子様の家庭学習の状況はいかがだったでしょうか？

6/21の業間の「自主学習発表会」では、各担任が、自主学習の取り組み方の例を紹介しました。紹介された本人はびっくりしたかもしれませんが、こういうところがいいとか、こうやっていけば、次こんなことが期待されるという説明を聞いて、本人もそれを聞いていたクラスの子たちも納得していました。家庭学習強調週間等が、子どもたちを認めて伸ばす良い機会になればと思います。

藤原和博氏の本に「学校とは、自律して学び続けられるように集団の力で良い学習習慣と生活習慣をつける装置」とありました。「装置」という表現が藤原流かもしれませんが、とりあえずは「場所」と捉えておきたいと思います。

<むし歯予防集会>

歯と口の健康週間(6/5～6/9)の取組の1つとして、6/6の業間に、「むし歯予防集会」が実施されました。保健給食委員会の児童が中心となって、クイズで楽しく、むし歯予防の啓発を行いました。(ヒント ×が4つ、○が4つ)

<p>① あまいものをたべなければむし歯にならない。 ○か×か。</p> 	<p>② つばのりょうがおおいひとはむし歯になりにくい。 ○か×か。</p> 
<p>③ ガムにはいつている、キシリトールはむし歯のげんいんになる。 ○か×か。</p> 	<p>④ ハブラシのもちかたのひとは、あるぶんぼうくとおなじです。そのぶんぼうくはえんびつである。 ○か×か。</p> 
<p>⑤ はみがぐときは、ハブラシをこまかくうごかして、1かしょ20かいくらいみがくとよい。 ○か×か。</p> 	<p>⑥ はみがきをするときは、ちからいっぱいこするとよごれがよくおちる。 ○か×か。</p> 
<p>⑦ ハブラシをこうかんするタイミングは1ねんに1かいである。 ○か×か。</p> 	<p>⑧ おなじひとのくちのなかでも、「むし歯のできやすいは」と「できにくいは」がある。 ○か×か。</p> 

<引き渡し訓練>

6/7、震度5強以上の地震発生を想定して実施しました。現実には、学校にいる子どもたちよりも、お仕事先などから学校にお迎えに来る保護者の皆さんの方の危険が大きいかもしれません。南海トラフ地震等を想定した場合には、「備えあれば憂いなし」とは言い難いわけですが、それでも、できることをできる限り準備しておかなければなりません。ご協力よろしくお願いたします。

<3年 校外学習>

6/2、3年生が、①栃木市街地の様子に関心を持ち、市内巡りをして、その様子を調べ、市のそれぞれの場所による違いや特色について知る。②市の主な公共施設を見学し、その場所とそこでの仕事について知る。を目的に、栃木市役所、いちご研究所、渡良瀬遊水地を見学してきました。



<4年 校外学習>

6/27、4年生が、①とちぎクリーンプラザを見学し、そこで働く人々の様子や工夫を知り、ごみのリサイクルや減量化を図る必要性を理解することができる。②菌部浄水場を見学し、生活に不可欠な飲料水の確保や生活環境の維持、向上の仕方について理解することができる。③見学のマナー・公共の場でのマナーなどを身に付ける。を目的に、見学に出かけてきました。



6/22(木)小野寺小、岩舟小、岩舟中を会場にして、「下都賀地区初任者研修会」が行われました。

小野寺小には、新規採用教員27名と指導者7名が来校し、1年生と5年生の授業を参観しました。どんな研修会であれ、小野寺っ子の様子を多くの方々に見ていただくことは大変ありがたいことです。加えて、初任者27名が「これからの教育界を背負っていくぞ!」というモチベーションを上げてくれれば最高です。教員志望者が少ない現状が続きますが、小野寺っ子のような明るく素直な子どもたちがいると思えば、みんな「やるぞ!」と思ってくれるでしょう!

